幌延百景

撮影者／山下　智昭

ホロムイリンドウと紅葉のヤマドリゼンマイ

ツルコケモモの実

ヤマドリゼンマイの紅葉

ほろのべの裏窓

■今月号の”まちの話題“でも紹介しました「長寿まつり」を最後に、幌延町公民館が閉館となりました。

今の建物は解体され、来年度に新しく生涯学習センターが建設されます。生涯学習センターの開館は平成23年度になりますので、しばらくの間ご不便をおかけしますがご理解いただきますようお願いします。

■幌延町公民館は、今から37年前、昭和47年に建設されました。当時の佐野町長が、町民が都会の立派な施設に行っても気後れがしないようにと、先進的な施設にしたという話を聞いたことがあります。ホールを2階にし、町民との交流、対話を深めるために口ビーを広くとって、土足で入れる施設というのは、その当時はとても近代的なものでした。

■施設の老朽化、耐震強化の必要性、日本原子力研究開発機構による国際交流施設建設といったことから、生涯学習センターとして生まれ変わるわけですが、時代はバリアフリーということで、今度は平屋建ての施設となります。

■更に児童会館としての機能も併せ持つなど、時代のニーズにあわせ、町民皆様に末永く愛される施設として生まれ変わります。お楽しみにお待ち下さい。

【総務課企画振興グループ】

●広報誌へのご意見 ご要望をお寄せください●

総務課企画振興グループ ☎5-1111【内線】222・223

わが家のエンジェル

伊藤 菜那ちゃん

（平成21年1月4日生・宮園町）

お父さん　崇　さん

お母さん　美由紀　さん

最近、活発になってきたという菜那ちゃん。お兄ちゃんの真似をしながら、一緒に遊ぶのが大好きです。

片澤 英希くん

（平成21年1月6日生・1北1）

お父さん　英　幸　さん

お母さん　しのぶ　さん

家中を動き回っているという英希くん。チラシや新聞紙が大好きで、しまってもすぐ引っ張り出してしまいます。

知ってますか　「10月26日」は原子力の日

10月26日は原子力の日です。この日には、原子力に関係する機関や企業等で原子力平和利用堆進のために、全国各地で原子力についての理解と認識を深める記念行事が行われています。

［「原子力の日」が決められた理由］

10月26日が原子力の日に選ばれたのは、昭和38年に日本原子力研究所の動力試験炉で日本で最初の原子力による発電に成功した日であり、また、昭和31年に日本が国際連合の専門機関の一つである国際原子力機関（IAEA）への参加を決めた記念すべき日でもあることから、昭和39年7月31日に閣議決定によって制定されました。

まちのうごき

（平成21年8月末日現在）
※（　）内は前月比

男	1,333	（－4）
女	1,303	（－4）
計	2,636	（－8）
世帯数	1,265	（－6）

■平成21年10月　■発行／天塩郡幌延町
■企画・編集／総務課企画振興グループ☎⑤1111（223）　■印刷／株式会社須田製版
■幌延町ホームページアドレス／http://www.town.horonobe.hokkaido.jp
メールアドレス／webmaster@town.horonobe.hokkaido.jp

この広報誌は、資源保護のため再生紙を利用しています。